

第65回 俳句を楽しむ会 「かわせみ会」 会報

- 1 開催日 2023年11月23日 13:00～ 第4木曜日
大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ
- 2 参加人数 ・男性6名・女性2名・投句0名 計 8名
- 3 今回の季語 十一月(霜月)の季語全般 (季語重なりがないこと!)
- 4 選句の結果 *印: 写真をみて一句!



亀岡の秋桜畑

- ・堂小春背の妖艶な観世音
- * 団栗を拾ひ大きき競ふ子ら
- ・早散るかさくら葉紅く冬支度
- ・邑に入りたわわの柿の空に浮く
- ・対岸の土手を染めたり曼殊沙華
- ・彼は散り吹きゆく先は行き止まり
- ・冬はじめ居間への日射す角度かな
- ・寄せ鍋や気負うてみても一人分
- ・ごみ捨てに上着重ねて寒き朝
- ・一句なりほっと一息冬の夜
- ・御堂筋色づく黄色空に映え
- ・秋深し山赤黄燃えむすび喰う
- ・鴨来るきのふと違ふ川の相
- * 参道に落ちてどんぐりそれらしく
- * 親と子で団栗拾い文字をかく
- * 林道流れ寄りたる櫟の実
- * どんぐり不作山を捨て熊町へ
- * 団栗を拾い並べて文字描く

* 写真で一句!
兼題: どんぐり



選外句

- ・水面に映える紅葉そめあげた
- ・ホームラン!!色づく葉散る小春日に
- ・赤光の真横切りさく秋暁を
- ・立冬や季節はいずこ屋シャンす
- * 孫作のどんぐり鹿のほこり掃く
- * 団栗や生き物の餌ダイヤかな

- 5 講評・添削披講: 東さん
- 1) 語彙・表現良い句、見直すことでより良い表現へ
・御堂筋色づく黄色空に映え
"黄葉"の表現が良いのでは!

季語重なり?!
・早散るかさくら葉紅く冬支度 * 紅く染まった綺麗な桜の葉が
↳ "散り急ぐ"の表現が 良いかも? 冬支度のため早くも散り始めたことが
もったいなくに思えて残念な様。

- 2) 季語無・当該季外れ?!・季語重なり! + 季語色々!
- ・ごみ捨てに上着重ねて寒き朝
季語重なり!
- ・対岸の土手を染めたり曼殊沙華
※ 9月頃の季語

- 3) 表現の意味が合わない!
- ・邑に入りたわわの柿の空に浮く
重い表現 ⇄ 軽い * たわわに実った重たそうな表現 ⇄ 空に浮く軽そうな表現

- 6 次回(#66)開催日 2023年12月21日 13:00～(15:00) 第4木曜日
兼題: 十二月(師走)の季語全般
写真で一句 : 大掃除
歳時記を参考に!
大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ
- 注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと!
注2) "五七五"の17音(文字)を満足すること!